

だい きさいわいくくみんかいぎだい かいせんもんぶかい ぶかい
第5期幸区区民会議第1回専門部会（B部会）

ぎ じ し だい
議 事 次 第

にちじ ねん がつ にち か じほん
日時 2014年9月30日（火）18時半から

ばしょ さいわいしんかん かいだい かいぎしつ
場所 幸市民館2階第2会議室

1 かいかい
開会

2 ぎだい
議題

(1) せいふくぶかいちよう せんしゆつ
正副部会長の選出について

(2) しんぎて ーま せんてい
審議テーマの選定について

(3) ぶかいめい けつてい
部会名の決定について

(4) こんご すけじゅーる
今後のスケジュールについて

3 そのた
その他

4 へいかい
閉会

はいふしりよう
《配布資料》

しりよう 1 しんぎて ーま こうほあん かんするげんじよう とりまとめ
資料1 審議テーマ候補案に関する現状の取りまとめについて

しりよう 2 しんぎて ーま せんてい かんがえかた
資料2 審議テーマを選定するにあたっての考え方について

しりよう 3 だい きさいわいくくみんかいぎ すけじゅーる あん
資料3 「第5期幸区区民会議」スケジュール（案）

さんこうしりよう だい きさいわいくくみんかいぎしんぎて ーま かんするいいん いけん
参考資料 第5期幸区区民会議審議テーマに関する委員からの意見

【本日の目標】
部会の「審議テーマ分野」を決める！

審議テーマ候補案に関する現状の取りまとめ (B部会)

資料 1

<p>審議テーマ 分野</p>	<p>委員提案要旨</p>	<p>川崎市・幸区で実施されている主な取組</p>	<p>他区・他都市における主な先行事例 (資料参照)</p>	<p>関連する近年の社会動向</p>
<p>1 高齢者・障害者の暮らしやすい街の実現</p>	<p>(1) 地域包括ケアシステムの構築に向けた地域力の強化 (2) 高齢者、障害者、子どもを地域で見守る体制づくり (3) 障害者の外出支援等のボランティア活動の推進</p>	<p>ア 地域包括ケアセンター等と連携した見守り活動の普及啓発及びリーフレットの作成 イ 幸区社会福祉協議会が運営する住民交流活動拠点「陽だまり」 ウ 地区組織と共に健康づくり活動を推進する「健康長寿推進事業」 エ 老人クラブと連携した「ふれあい&すこやか事業」の実施 オ 認知症の理解をすすめるため「認知症サポーター養成講座」の開催 カ 子育て家庭の孤立を防ぎ、安心して子育てできる地域づくりを推進する「こんにちは赤ちゃん事業」 キ 地域の子育てサポート等で活躍する人材を育成する「すくすく子育てボランティア活動支援」事業 ク 子どもの登下校時の防犯を強化する「安心・安全のパトロール」事業 ケ 介護予防いきいき大作戦(市)</p>	<p>(ア) 高齢者や障害者の家族、子育て中の母親が気軽に集まれる場「ダイヤモンドクラブ」【宮前区】 (イ) コミュニティカフェでの交流の場づくりと生活支援「みた・まちもりカフェ」【多摩区】 (ウ) 地域の皆さんが気軽に立ち寄り、おしゃべりや活動を楽しめる憩いの場「まちなか縁側」【川崎区】 (エ) 民間施設を活用した健康づくり事業の展開【調布市】 (オ) 商店街を拠点とした高齢者の助け合いの仕組みづくり「街のお助け隊 コンセルジュ」【品川区】 (カ) 高齢者のくらし「みまもりたい」【静岡市】 (キ) 地元関係者の参画による地域包括ケア「あおばモデル」の構築に向けた検討【横浜市青葉区】</p>	<p>a 高齢化が進んでいる。 b 団塊の世代が75歳以上となる平成37年(2025年)を目途に、重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステム構築に向けた取り組みに、自治体・民間・NPO等が連携して取り組んでいる。</p>
<p>2 地域コミュニティ活動の活性化</p>	<p>(1) 人材育成、地域コミュニティの連携強化 (2) 地域活動での世代間格差の解消 (3) 退職世代の地域活動への参加促進</p>	<p>ア 町内会加入促進チラシの作成 イ 町内会連合会ホームページ等による情報発信 ウ 市民活動団体向けの活動支援コーナーの設置 エ 町内会対抗のスポーツ大会、リレーカーニバル、清掃活動等、様々な地域行事への支援の実施 オ 高齢者の介護予防を地域組織と共に進める「介護予防グループ支援事業」 カ 町内会館整備の補助制度(市)</p>	<p>(ア) リタイア後の団塊世代の地域回帰・地域参加支援(団塊世代等地域参加支援デスクの設置、「お父さんお帰りなさいパーティ」などのイベント実施)【八王子市】 (イ) シニア活動支援センターの設置【葛飾区】 (ウ) 専修大学と連携した、広場を活用した地域活性化に向けた長沢まちづくり協議会の取組(イベントなど)【多摩区】</p>	<p>a 地域のつながりの希薄化により地域コミュニティの力が弱まっている。 b 東日本大震災をきっかけとした住民の助け合いの必要性が再認識された。 c NPO法人等の団体により、従来と異なる地域活動が展開されている。</p>
<p>3 地域におけるエコ活動の推進</p>	<p>(1) ゴミの分別・減量・リサイクル (2) 身近な取組による「地球環境・身近な環境」の保全</p>	<p>ア 区内公共施設における緑のカーテンの設置 イ イベント等におけるリユース食器の利用促進 ウ 地域における打ち水イベント等の開催のための取組 エ こども向け環境啓発イベントの実施 オ 川崎市ごみ減量推進市民会議(市) カ 生ごみリサイクルリーダーの派遣(市) キ 廃棄物減量指導員制度(市) ク 冊子「水辺の生きもの」作成(市)</p>	<p>(ア) エコシティたかつによる総合的な取組の推進(学校におけるピオトープの整備、エコに関する普及啓発イベントの実施など)【高津区】 (イ) 生ゴミ分別資源化モデル事業(自治会の協力を得ながら実施した生ごみリサイクルシステムの導入可能性検討)【立川市】</p>	<p>a 地球環境問題(自然保護・生態系問題、地球温暖化・気候変動など)への対応が求められている。 b エコに関する様々な取組が展開されている。</p>

<p>しんぎてーま 審議テーマ ぶんや 分野</p>	<p>いんていあんようし 委員提案要旨</p>	<p>かわさきし さいわいく じっし おも とりくみ 川崎市・幸区で実施されている主な取組</p>	<p>たく たとし おも せんこうじれい 他区・他都市における主な先行事例 (資料参照)</p>	<p>かんれん きんねん しゃかいどうこう 関連する近年の社会動向</p>
<p>4 せいしょうねん けんぜん 青少年の健全 いくせいなど 育成等</p>	<p>(1) 子どもたちが相談できる地域環境づくり (2) 大人も含め、豊かな心をはぐくむボランティア活動や講演など等の実施</p>	<p>ア たばこ・飲酒・自殺防止や思春期特有の問題に関する「思春期健康支援事業」 イ 区内の子ども支援機関や行政によるネットワークを構築し、地域全体で子育てを推進する「幸区子ども総合支援ネットワーク会議」の開催 ウ 学習の機会が整っていない子どもたちに、安心して学習支援が受けられる場を提供する「幸区子ども学習サポート事業」 エ 川崎市青少年フェスティバルの開催（これまで19回開催）（市） オ 川崎市青少年指導員による活動（青少年団体の指導育成と組織化、青少年育成組織の強化と地域活動の推進、社会環境の整備と地域巡回パトロール活動・健全化活動、青少年に関する相談と愛護指導等）（市）</p>	<p>(ア) 食を通じて心を豊かにする取組「おいしい給食」【足立区】</p>	<p>a 全国的に、子どものいじめや深刻な犯罪が起きており、社会全体として、子どもの育成環境を整えることが求められている。</p>
<p>5 ちいき みりよくはっしん 地域の魅力発信</p>	<p>(1) 地域の観光、商業資源や、産業の情報発信と活用促進</p>	<p>ア さいわいガイドマップの作成 イ 科学技術機関等と連携したものづくりイベント開催 ウ 音楽のまち・かわさきを活かしたイベントの開催（夢コン서트など、さいわい街かどコンサート、さいわいハナミズキコンサートなど） エ 幸区誕生40周年記念誌の発行及びDVDの作成 オ 日吉のタカラモノかるたの作成 カ 京浜工業地帯の工場の夜間景観を活かした工場夜景ツアーなどの実施（市） キ 夢見ヶ崎公園における動物園まつりの開催（市）</p>	<p>(ア) 高津のももちゃん（高津の100のまちづくり資源集）【高津区】 (イ) まちなかの各種資源を活用した「まちはミュージアム」【佐賀県唐津市】 (ウ) 市民参画型ポータルサイトの運営「みやまえぼーたろう」【宮前区】 (エ) 加盟店や市の文化施設で利用できる地域通貨「たま」【多摩区】</p>	<p>a 人口減少の中で、選ばれる、来てもらう都市になるための都市間競争が活発化している。 b 地域資源を活かした魅力づくり、まちおこしの活動が盛んである。</p>
<p>6 こうつうあくせす 交通アクセスの 向上</p>	<p>(1) 区内移動のバスルート確保</p>	<p>ア 高齢者外出支援乗車事業（高齢者に対する市営・民営バスの優待乗車証の交付）（市） イ 外出支援サービス事業（車いす用のリフト付ワンボックスカーによる送迎サービス）（市） ウ NPO や社会福祉法人などによる福祉有償運送（自家用自動車による有償移送サービス）（市）</p>	<p>(ア) コミュニティバスの運行「山ゆり号」【麻生区】 (イ) コミュニティバスの運行「キララちゃんバス」【土浦市】 (ウ) リサイクル油を燃料としたコミュニティバスの運行「サンクスネイチャーバス」【自由が丘】</p>	<p>a 交通利便性の向上、自動車利用の代替による環境負荷低減や道路交通混雑の解消、高齢者などの交通弱者の移動支援を目的として、コミュニティバスやデマンド交通が導入されている。</p>

たく たとし おも せんこうじれい ほそくせつめい
「他区・他都市における主な先行事例」 補足説明

こうれいしゃ しょうがいしゃ く まち じつげん
1 高齢者・障害者の暮らしやすい街の実現

あ こうれいしゃ しょうがいしゃ かぞく こそだ ちゆう ははおや きがる あつ ば だいやもんどくらぶ
(ア) 高齢者や障害者の家族、子育て中の母親が気軽に集まれる場「ダイヤモンドクラブ」

じっしばしよ みやまえく じっししゆたい ぼらんてい あぐる ーぶ かい
<実施場所：宮前区、実施主体：ボランティアグループすずの会>

- ちいき なか こりつ こうれい かた しょうがい も かた こそだ ちゆう ははおや きがる つ あ
・地域の中で孤立しがちな高齢の方や障害を持つ方、子育て中の母親が気軽にお付き合いできる場です。
- ゆる しんらいかんけい こころ ていきてき かいさいにちじ き
・緩やかな信頼関係づくりを心がけているため、あえて定期的な開催日時は決めていません。また、ご近所の繋がりを大切にするため、ダイヤモンドクラブへ参加される方には個人宅の開放をお願いしています。
- きんじよ たつな たいせつ だいやもんどくらぶ さんか かた こじんたく かいほう
・こうしたご近所単位での集まりは、防災・子育て・認知症予防・介護者支援にも繋がっています。

い こみゆにていかふえ こうりゆう ば せいかつしえん かふえ
(イ) コミュニティカフェでの交流の場づくりと生活支援「みた・まちもりカフェ」

じっしばしよ たまく じっししゆたい みたさぼーと
<実施場所：多摩区、実施主体：三田サポートわなり>

- せんもんしよく ちいき こそだ けいけんしゃ かいごけいけんしゃ すたっふ かいごほけん たいおう
・専門職や、地域での子育て経験者、介護経験者がスタッフとして、介護保険では対応できない生活支援や困り事の相談に応じています。
- かふえ きよてん こうれいしゃ せいかつしえん こうそうかい く かた す か しえん こうそうかい あ や
・カフェを拠点として、高齢者の生活支援、高層階に暮らす方の住み替え支援、高層階の空き家を利用した若者対象のシェアハウス事業、空き家管理などを行いながら、いずれの世代にとっても住みやすいまちづくりを目指しています。

う ちいき みな きがる た よ かつどう たの いこ ば えんがわ
(ウ) 地域の皆さんが気軽に立ち寄り、おしゃべりや活動を楽しめる憩いの場「まちの縁側」

じっしばしよ かわさきく じっししゆたい かくちいきかつどうだんたい
<実施場所：川崎区、実施主体：各地域活動団体>

- ちいき みな きがる た よ かつどう たの いこ ば
・地域の皆さんが気軽に立ち寄り、おしゃべりや活動を楽しめる憩いの場です。
- こじんたく ちょうないかいかんなど しせつ かいさい
・個人宅や町内会館等の施設にて開催しています。
- げんざい かわさきくない かしよ ねん がつ にちじてん てんかい
・現在、川崎区内13ヶ所（2014年4月1日時点）で展開されています。

え みんかんしせつ かつよう けんこう じぎょう てんかい
(イ) 民間施設を活用した健康づくり事業の展開

じっしほしよ ちょうふし じっしゆたい かくちいきかつどうだんたいなど
<実施場所：調布市、実施主体：各地域活動団体等>

- かいごよぼう けんこう じぎょう さまざま じぎょう てんかい かひょう いちぶじぎょう
 ・介護予防のための健康づくり事業として、様々な事業が展開されています（下表は一部事業の抜粋）。
- ざいげん りょうしゃじ こふたんおよ ぎょうせい ほじょきん うんえい
 ・財源は、利用者自己負担及び行政からの補助金により運営しています。

おも けんこう じぎょう がいよう
主な健康づくり事業の概要

けんこう じぎょうめい ゆうりよう 健康づくり事業名（いずれも有料）	じぎょうがいよう 事業概要
いんしよくてんかつようこうれいしゃみにでい 飲食店活用高齢者ミニデイ	いんしよくてん かつよう からおけ しゆみ い 飲食店を活用して、カラオケなどの趣味・生きがい活動を行います。
ふいっとねすくらぶかつようじぎょう フィットネスクラブ活用事業	みんかんしせつ かつよう きんりよくうんどう おこな 民間施設を活用して、筋力運動を行います。
いいききしょうぎどうこうかい いきいき将棋同好会	こうしゅうよくじょう えいぎょうじかんまえ かつよう しょうぎ さ 公衆浴場の営業時間前を活用して、将棋を指し、指先や頭を使うことで健康維持につなげます。
いいききまーじゃん いきいき麻雀	みんかん まーじゃんきょうしつ かつよう まーじゃん おこな ゆびさき 民間の麻雀教室を活用して麻雀を行い、指先や頭を使うことで健康維持につなげます。
ていーぼつとさろん ティーポットサロン	みんかんしせつ かつよう さろん たいそう くらふと 民間施設を活用したサロンで体操、クラブト、昼食会、講演などのプログラムやおしゃべりを楽しまします。男性向け料理教室も行っています。

お しょうてんがい きよてん こうれいしゃ たす あ しく まち たす たい こんせるじゅ
(オ) 商店街を拠点とした高齢者の助け合いの仕組みづくり「街のお助け隊 コンセルジュ」

じっしほしよ しながわく じっしゆたい なかのぶしょうてんがいしんこうくみあい
<実施場所：品川区、実施主体：中延商店街振興組合>

- じもと こま でんきゅう こうかん にわき てい けいしゅうり かいものほじよ
 ・地元の高齢者のちょっとした困りごと（電球の交換、庭木の手入れ、軽修理、買物補助、しょうてんがい じたく はいたつきーびす ゆうしょうぼらんでいあ しえん
 商店街から自宅までの配達サービスなど）を有償ボランティアが支援しています。
- ゆうしょうぼらんでいあ とうろくせい たいか くないきょうつうしょうひんげん
 ・有償ボランティアは登録制となっており、対価として区内共通商品券がもらえます。

か こうれいしゃ
(カ) 高齢者のくらし「みまもりたい」

じっしほしよ しずおかし じっしゆたい みるせいいいんじどういんきょうぎかいおよ ちいきほうかつしえん せん たー
<実施場所：静岡市、実施主体：民生委員児童委員協議会及び地域包括支援センター>

- みまも さんどう ちいきじゅうみん きぎょう しょうてん こうれいしゃ
 ・見守りに賛同する地域住民、企業、商店は、「高齢者のくらし『みまもりたい』となり、外から見えるところにステッカーを張ります。すてっかー は
 ステッカーを張ることで見守り意識高揚、悪徳商法の防止を図ります。
- こうれいしゃ ちが ようす き つ さい
 ・また、「みまもりたい」が高齢者のいつもと違う様子に気が付いた際は、適切な相談につなげます。



すてっかー
ステッカー

き じもとかんけいしゃ さんかく ちいきほうかつけあ もでる こうちく む けんとう
(キ) 地元関係者の参画による地域包括ケア「あおばモデル」の構築に向けた検討

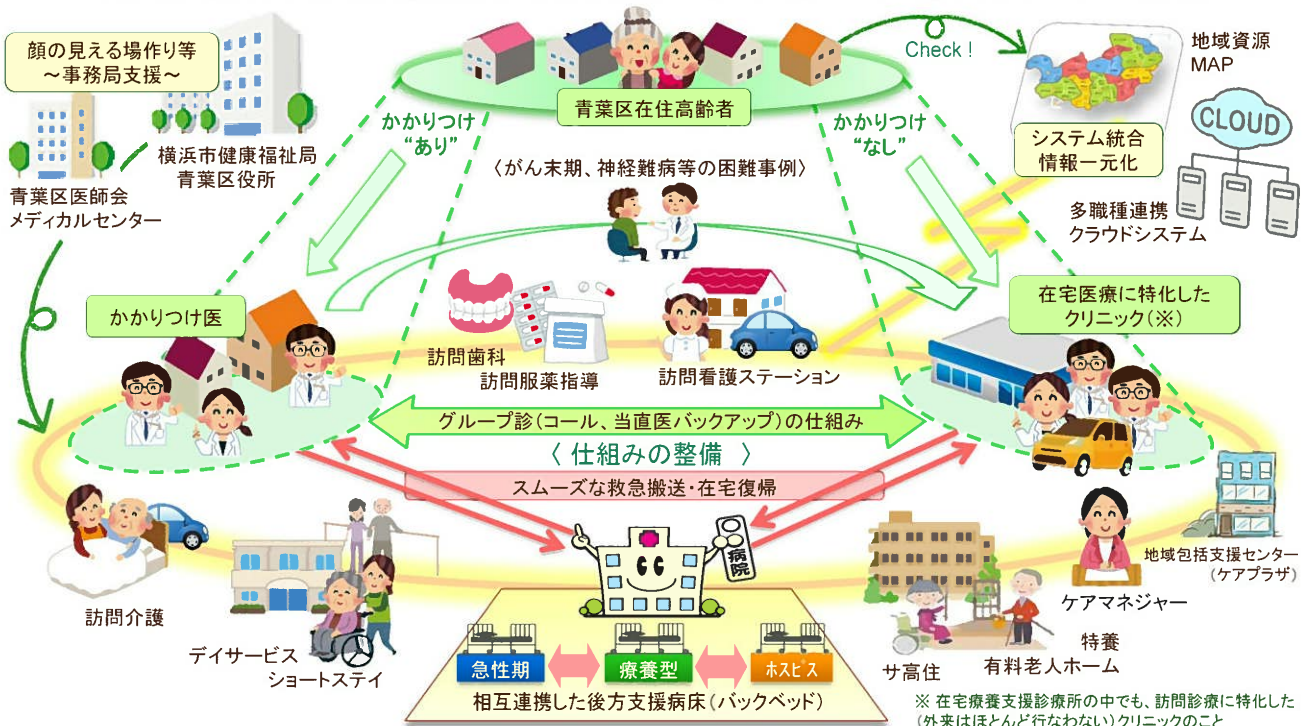
じっしばしよ よこはましあおばく じっししゆたい じせだいこうがい あおばくいりよう かいごれんけい ちいき
**<実施場所：横浜市青葉区、実施主体：「次世代郊外まちづくり」青葉区医療・介護連携の地域
 包括ケアシステム推進部会>**

- ・2012年4月に横浜市と東急電鉄の間で、横浜市内の東急田園都市線沿線エリアの郊外住宅地の少子高齢化、住宅やインフラの老朽化、コミュニティの希薄化などの課題への対応策を検討する「次世代郊外まちづくり」の推進に関する協定が締結されました。
- ・締結をきっかけに、地元医療福祉関係者（医師会、区内病院、介護事業者連絡会、社会福祉法人など）、東急電鉄、横浜市などから構成される「医療・介護連携の地域包括ケアシステム推進部会」が設立され、地域包括ケアシステムの仕組み（あおばモデル）の構築を目指して、高齢者が住み慣れた地域で、安心して、自分らしく生活を送ることができる、在宅医療と介護が連携した地域包括ケアシステムの仕組みを、地域の実情に沿いながら医療・介護関係者と行政が連携して構築していくことを目的に検討を行っています。



これらのプロジェクトの推進を通じ、在宅医療を軸とした地域包括ケア「あおばモデル」を構築することを目指します！

- 部会キックオフから5年後、2017年度までに構築を目指す、自分らしく生き活きたとした高齢期の安心の基盤となる、青葉区民の暮らしのインフラとしての地域包括ケア「あおばモデル」。
- 2014年度以降の横浜市在宅医療連携拠点事業の実施区候補として、この「あおばモデル」推進を位置づけていきます。



「あおばモデル」のイメージ

ちいきこみゆにていかつどう かつせいか

2 地域コミュニティ活動の活性化

ありたい あご だんかいせだい ちいきかいき ちいきさんかしえん だんかいせだいなどちいきさんかしえん せつち
(7) リタイア後の団塊世代の地域回帰・地域参加支援（「団塊世代等地域参加支援デスク」の設置、

とう かせ ばーてい じっし
「お父さんお帰りなさいパーティ」の実施）

じっしばしよ はちおうじし じっししゅたい ぎょうせい ほうじんはちおうじし じんかつどうきょうぎかい
<実施場所：八王子市、実施主体：行政／NPO法人八王子市民活動協議会>

だんかいせだいなどちいきさんかしえん せつち だんかいせだい しにあせだい い も ちいき かつどう
・「団塊世代等地域参加支援デスク」は団塊世代やシニア世代に、生きがいを持ちながら地域で活動

してもらうための支援を行う総合的な相談窓口です。主な業務内容は、「地域参加に関する
さまざま じょうほう ていきょう ちいきさんか きぼう しみん そうだんうけつけ こーでいねーとなど いべんと
様々な情報の提供」、「地域参加を希望する市民の相談受付、コーディネート等」、「イベント
こうざなど かいさい ちいきさんか かん けいはつ
や講座等の開催による地域参加に関する啓発やきっかけづくり」となっています。

・「お父さんお帰りなさいパーティ」はシニアに八王子で新しいセカンドライフの世界を見つけて
もらいたいとの目的から年に1度開催されているイベントです。イベントではセカンドライフで
かつやく ば しんない しみんかつどう かん しょうかい おこな
の活躍の場となりうる市内の市民活動に関する紹介などが行われています。

い しにあかつどうしえんせんたー せつち

(イ) シニア活動支援センターの設置

じっしばしよ かつしかく じっししゅたい ぎょうせい
<実施場所：葛飾区、実施主体：行政>

かんない わーくす わりょうしよくぎょうしょうかいしよ しにあ かつどうじょうほうさろん しせつ
・館内には、ワークスかつしか（無料職業紹介所）、シニアIT・活動情報サロンなどの施設
があります。

さいいじょう しにあ たいしょう さまざま しゃかいかつどう さんか しえん せんしんてき かいごぼうじぎょう
・55歳以上のシニアを対象に様々な社会活動への参加の支援や、先進的な介護予防事業（あ
また ところとからだを鍛える 各種事業）を実施しています。

あたまとところとからだを鍛える各種事業の内容

こうもく 項目	ないよう 内容
あたま	ゆうゆうくらぶ のうりよくとれーにんぐ おとな ぬ え おんがく のうとれ 友遊クラブ（脳力トレーニング）、大人の塗り絵、音楽'de 脳トレ ずのうすばーつ 頭脳スポーツ
こころ	なつ きおく かいそうほう わら よ が おんがくりょうほう 懐かしい記憶をたどる回想法、笑いヨガ、音楽療法
からだ	きんりよくこうじょう あいりすとれーにんぐ さうんどフープエクササイズ 筋力向上・アイリストレーニング、サウンドフープエクササイズ ぼーるうおーきんぐ たいかんりよくとれーにんぐ ぼらんすとれーにんぐ ボールウォーキング、体幹力トレーニング（バランストレーニング） きょうしつ うんどう教室
こうざ	しるばーかれっじ い しえんこうざ シルバーカレッジ、生きがい支援講座

う せんしゅうだいがく れんけい ひろば かつよう ちいきかつせいか む とりくみ いべんと
(ウ) 専修大学と連携した、広場を活用した地域活性化に向けた取組（イベントなど）

じっしばしよ たまく じっししゅたい ながさわ きょうぎかい
<実施場所：多摩区、実施主体：長沼まちづくり協議会>

とお みりよく もくてき じゅうみん ゆうし あつ ながさわ
・「通りすがりのまち」から「魅力のあるまち」という目的で、住民などの有志が集まり、長沼
まちづくり協議会を設立しました。

せんしゅうだいがく れんけい きょうぎかい ながさわ しせつ ちいきこみゆにてい じょうせい
・専修大学とも連携し、協議会が「長沼ひろば」という施設を地域コミュニティの醸成のた
め管理運営を行っています。レンタルショーケース・レンタルルームの管理、各種講座、
かんりうんえい おこな れんたるしょーけーす れんたるるーむ かんり かくしゅこうざ
イベントなどを開催しています。

3 地域におけるエコ活動の推進

(ア) エコシティたかつによる総合的な取組の推進（学校におけるビオトープの整備、エコに関する普及啓発イベントの実施など）

＜実施場所：高津区、実施主体：行政＞

- ・「地球環境危機の時代に対応した、自然の賑わいとともにある持続可能な循環型都市構造の再生と創造 ～100年後のたかつのまちのために～」を基本理念として、公募区民、区内各種団体関係者、学識経験者、行政からなる推進会議などによって、エコに関するプロジェクトが進められています。

エコシティたかつの主な取組

取組	概要
学校流域プロジェクト	学校にビオトープ（池など）や雨水利用施設などを整備し、生きものや水循環について学ぶ場をつくります。
たかつの自然の賑わいづくり事業	区内の自然ビオトープや湿地などの調査、お困り外来植物や外来生きもの探しなどを行っています。
橘地区の農的資源を活かしたまちづくりの推進	地域資源を活用した地域レベルからの地元意識・ふるさと意識の醸成、地域活性化を目的として、ファーマーズマーケットやシンポジウムなどを行っています。
「エコシティたかつ」推進フォーラム	エコシティたかつの普及啓発を目的として、各プロジェクトの報告、エコをテーマにしたシンポジウムなどを開催しています。
エコ・エネライフコンクール2013	身近にあるエコに関する取り組み（緑のカーテン、自然の風景写真、ライフスタイルの3部門）を表彰しています。

(イ) 生ゴミ分別資源化モデル事業（自治会の協力を得ながら実施した生ごみ

リサイクルシステムの導入可能性検討）

＜実施場所：立川市、実施主体：行政＞

- ・2011年2月～2014年3月まで立川市内の都営上砂町1丁目アパート（大山自治会約550世帯）地区で行った生ゴミの分別回収のモデル事業です。
- ・行政施策である「生ごみの分別収集・資源化」の具体策の実施に向けて、分別収集、資源化処理などに伴うデータを集め、品質の確保や継続性、コストなどの課題を抽出・整理し、家庭から排出される生ごみを資源化することについての評価検証を行うとともに、立川市の特性にあった生ごみリサイクルシステムの導入の可能性を検討するために行われました。
- ・分別した生ごみは、民間処理施設で処理したい肥の原料として利用します。
- ・モデル事業は終了しましたが、今後は区域を拡大して実施することとしています。

せいしょうねん けんぜんいくせい
4 青少年の健全育成など

あしよく つう ところ ゆた とりくみ きゅうしょく
(7) 食を通じて心を豊かにする取組「おいしい給食」

じっしほしよ あだちく じっしゆたい ぎょうせい
<実施場所：足立区、実施主体：行政>

- きゅうしょく た のこ おお
 ・給食の食べ残しが多かったことをきっかけとして、給食を通じて、生産者や調理師に対する感謝やバランスよく食べる事の重要性、栄養に関する基礎的な知識などを子どもたちに学んでもらいながら、おいしく感じる給食を提供したいとの思いから始まった区の施策です。
- きゅうしょく つう い か しめ
 ・おいしい給食を通じて、以下に示す4つの目的の実現を図ろうとしています。



きゅうしょく がいりやくず
おいしい給食の概略図

5 地域の魅力発信

(ア) 高津のももちゃん (高津の100のまちづくり資源集)

＜実施場所：高津区、実施主体：高津区まちづくり協議会＞

- ・地元からの声をきっかけに実現したプロジェクトです。
- ・高津区のまちづくり協議会の中に「私の高津のお気に入り百選委員会」をつくり、その委員が高津の風景、暮らし、活動、歴史に関する100のお気に入りを集めました。
- ・2004年には「高津のももちゃん 私の高津のお気に入り百選2004年」が発行されました。冊子では百選に漏れた約170の資源が紹介されており、次回の「百選」候補として紹介されています。

(イ) まちなかの各種資源を活用した「まちはミュージアム」

＜実施場所：佐賀県唐津市、実施主体：市民、文化施設、商業施設、行政等が連携したまちづくり組織＞

- ・中心市街地の文化資源が多く残るエリアを対象に、まち全体をミュージアムと見立てて、各種イベントや調査等を実施し、まちの魅力を発信しています。

(ウ) 市民参画型ポータルサイトの運営「みやまえぼーたろう」

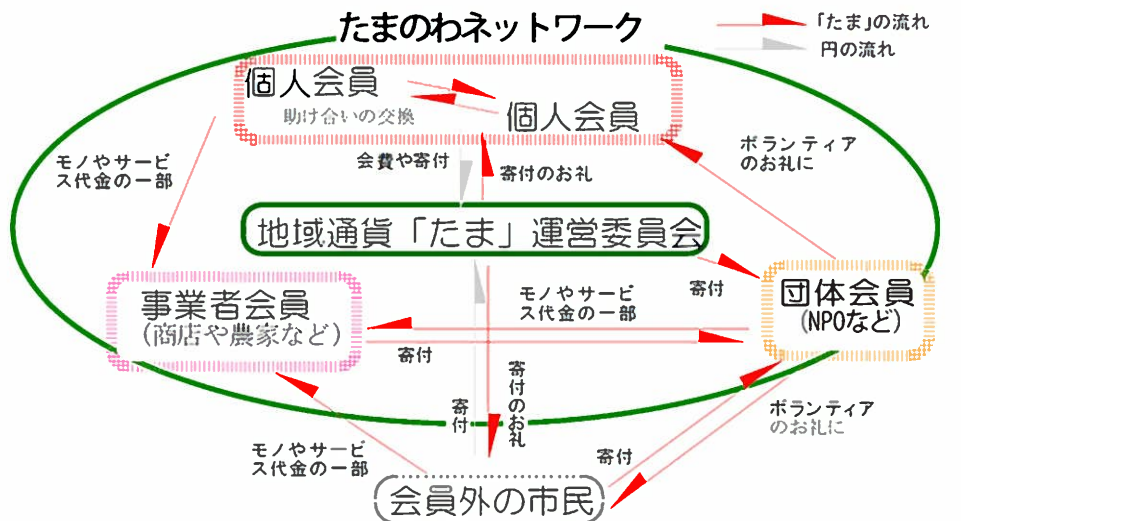
＜実施場所：宮前区、実施主体：株式会社フューチャーリンクネットワーク＞

- ・行政情報や民間のイベント、店舗情報等を掲載する市民投稿型のポータルサイトです。
- ・官民連携で運営し、区が実施する「みやまえ情報サポーターズ」の受講者が中心となり、街の情報を取材、掲載しています。

(エ) 加盟店や市の文化施設で利用できる地域通貨「たま」

＜実施場所：多摩区、実施主体：地域通貨「たま」運営委員会＞

- ・おカネ(円)ではありませんが、通貨が持つ働きや仕組みを利用して、多摩区内のボランティア活動など、人、地域、地球に良いことをする活動を活発にしています。



ちいきつうか しく 地域通貨「たま」の仕組み

6 交通アクセスの向上

あ こみゆにていばす うんこう やま ごう (ア) コミュニティバスの運行「山ゆり号」

じっしばしよ あさおく じっししゆたい やま こうつうじぎょううんえいいんかい
<実施場所：麻生区、実施主体：山ゆり交通事業運営委員会>

- ・ ちょうかい こうれいしゃいどうしゆだん かくほ かんきょうふかけいげん もくてき こみゆにていばす どうにゆう かんが
町会が高齢者移動手段の確保・環境負荷軽減などを目的にコミュニティバスの導入を考え
はじめたのがきっかけで生まれたコミュニティバスです。
- ・ うんちん おとな えん しょうに えん ぜんこくてき めずら さぼーたーわりびきせいど さぼーとかいいん えん
運賃は大人300円、小児100円で、全国的に珍しいサポーター割引制度（サポーター会員は50円
引き）を導入している。
- ・ じぎょうひ うんちん さぼーたーとうろくせいど ねんかん えん きょうさんこうこく
事業費は運賃、サポーター登録制度（年間6000円）、協賛広告によりまかなっています。

い こみゆにていばす うんこう きらら ばす (イ) コミュニティバスの運行「キララちゃんバス」

じっしばしよ つちうらし じっししゆたい ほうじん かつせいかつちうら
<実施場所：土浦市、実施主体：NPO法人まちづくり活性化土浦>

- ・ つちうら ちゆうしんしがいちかつせいか もくてき こみゆにていばす
土浦の中心市街地活性化を目的としたコミュニティバスです。
- ・ うんちん かい えん ちいきつうか きらら つか
運賃は1回100円、地域通貨「キララ」も使うことができます。
- ・ じぎょうひ うんちん さぼーたー さんじよかいいん かいひ きょうさんこうこく ぎょうせい ほじよきん
事業費は運賃、サポーター（賛助会員）による会費、協賛広告、行政からの補助金により
まかなっています。

う りさいくるあぶら ねんりょう こみゆにていばす うんこう さんくすねいちゃーばす (ウ) リサイクル油を燃料としたコミュニティバスの運行「サンクスネイチャーバス」

じっしばしよ じゆう おか じっししゆたい ほうじんさんくすねいちゃーばす はし かい
<実施場所：自由が丘、実施主体：NPO法人サンクスネイチャーバスを走らす会>

- ・ いんしよくてん かにい かいしゆう てん あぶらなど りさいくるねんりょう じゆう おかえきまえ きんりん じゆうたくち
飲食店や家庭から回収した天ぷら油等のリサイクル燃料で、自由が丘駅前と近隣の住宅地
を結ぶコミュニティバスです。
- ・ じぎょうひ きょうさんてん こじん かいひ うんちん むりょう
事業費は協賛店や個人の会費によりまかなっており、運賃は無料です。

しんぎ て — ま せんてい かんがえかた
審議テーマを選定するにあたっての考え方について

<p>こうもく 項目</p>	<p>ないよう 内容</p>
<p>1 きょうどうせい 協働性</p>	<p>くみん しゆたい ぎょうせい きょうどう おこなう 区民が主体となり、行政と協働して行うにふさわしいものか</p>
<p>2 じつげんせい 実現性</p>	<p>くみんかいぎ ちょうさしんぎ ぐたいてき かいけつさく み 区民会議での調査審議により、具体的な解決策が見いだせるか</p>
<p>3 ひつようせい 必要性</p>	<p>くみん かんしん たかく かいけつ のぞ 区民の関心が高く、解決が望まれているものか きぞん ぎょうせい くみんかつどう とりくみ ふじゅうぶん 既存の行政や区民活動では取り組みが不十分なものか</p>
<p>4 きんきゅうせい 緊急性</p>	<p>すみ かいけつ はか くみんせいかつ じゅうだい ししょう しょう 速やかに解決を図らないと区民生活に重大な支障が生じることが よそう 予想されるか</p>
<p>5 こうへいせい 公平性</p>	<p>とくてい たいしょう ちいき かたよ おおく くみん かが かだい 特定の対象や地域に偏ることなく、多くの区民に関わる課題か</p>

だい きさいわいくみんかいぎしんぎてーまにかんするいいんからのいけん
第5期幸区区民会議審議テーマに関する委員からの意見

分類	ちいき かだい かいけつ む きょうぎ じこう 地域の課題として、解決に向けて協議したい事項		ちいき かだい かいけつ あいであ 地域の課題を解決するためのアイデアや		いいんめい 委員名	
	ごんるい 分類	こうもく 項目	ないよう 内容	ほか ちいき すで とく じれい 他の地域で既に取り組んでいる事例		
1	交通 安全 対策 の 推進	じてんしゃ まなー 自転車のマナーの こうじょう 向上	●自転車を利用する人が多いが、道が狭く、歩道を走ら め、人とぶつかり危ない。	●自転車専用道路を設置し歩行者と接触をさける。例とし て栄通りはバスが通り、両方向自動車が行くが自転車が 走りづらい。	いいじま ただお 飯島 忠男	
			●啓発活動の強化	●ラゾーナ川崎など大型商業施設にて自転車交通マナー のリーフレットや小冊子などの配布やクイズ形式の 参加型イベントの開催、事故の映像を流し見てもらうよう なイベントで啓発を促す。		こんどう たえ 近藤 多恵
			●法規改正などもあり、この課題は継続性を持って、他の 団体と協議し、取り組む必要がある。			
			●自転車通勤者と歩行者の事故を防止する。特に、踏切 横断時に、接触事故が多い。	●踏切を自転車で通行する人は、事故防止のため下車し て渡るようにする。		さとう れいぞう 佐藤 例蔵
2	じてんしゃこうつうるー 自転車の交通ルールの しゅうちてい の周知・徹底	●交通ルールを無視した自転車走行による危険の排除	●小、中、高校における自転車交通ルールの講習 ●町内会・自治会、老人会等における自転車交通ルールの 講習 ●街頭における自転車交通ルールのチラシ配布 ●各種方法による自転車交通ルールの周知活動後 …街頭における指導実践(当初は無罰指導) …事前広報後の取締りの実施	ささき しげる 佐々木 繁		
		●狭い道路において自転車の車道右側通行が見受けられ る。正面衝突や車両と接触の危険「ハラハラ」「ドキッ」が多 く見受けられる。これを改善しないと死亡事故が増える。	●定期的に警察と連携し継続的な交通指導運動を行う。 ●地域の団体等に危険な道路を抽出してもらい、重点 地域、一番良い解決方法を考える。		あべ のりひろ 阿部 法弘	
		●小中学生の自転車運転の規則が行き届いていないため、 年配者が危険な思いをしたという話をよく聞く。	●小中学生のための自転車安全運転の講習を警察が開い てほしい。			にしもと 西本 まるとにあ マルドニア
		●信号のない横断歩道で歩行者がいても自動車は無視して 通っていく	●警察官による取締り強化 ●児童通路の監視員による指導		いいじま ただお 飯島 忠男	
3	まちなみ 街の緑の維持・保全	●狭い道幅に加えて、車両進入のための切り下げによる 凹凸の多発により高齢者・身障者の歩行の危険性が高く ベビーカー等の走行も困難になっている。	●委員の実査による実態把握 ●歩道の構造変更(セミフラット化)による切り下げ不要 ●電柱に近接するバス停の移動 ●電線の地中化推進	ささき しげる 佐々木 繁		
		●街路樹、植え込み、花壇等の手入れの間隔が長すぎて見 た目が悪い。	●植え込み等の手入れは、シニアのボランティアを活用す る。		おおさわ よしかず 大澤 義和	
		●路上喫煙禁止地区において、いまだ多くの喫煙者がいる。 本来巡視員なり指導員の姿があつたり然りだと思いが、見か けたことはほとんどない。看板や路上に貼られたプレートが 破損していたり、目立たなかつたりする。	●きちんと決めたことは守られるように、目立つ場所に目立 つように看板を再設置するとともに、破損個所は 修繕復旧を行う。			あべ のりひろ 阿部 法弘
		●ごみ置き場のゴミが収集されず何時間も放置状態になっ ている。 ●自転車、オートバイ、家電製品の不法投棄	●ごみは10時までには収集する。または夜間に収集す る。		おおさわ よしかず 大澤 義和	
4	かみきり 川崎駅周辺の路上 喫煙とポイ捨ての 禁止	●収集箱が無いため、歩行者用道路にゴミ袋を置いている が、一応ネットはかけても、カラスが生ゴミをあさって、袋を 引き出し、生ゴミが散乱しているのをよく見かける。 美化環境のためにも、また衛生上にも問題がある。	●堅固で大きな収集箱を設置してもらいたい。	にしもと 西本 まるとにあ マルドニア		
		●樹木の枝下ろし、雑草の刈込	●道路公園センターで春秋2回剪定をするよう依頼要請		さとう れいぞう 佐藤 例蔵	
5	ごみ ゴミの捨て方・収集 方法の改善	●ごみ置き場のゴミが収集されず何時間も放置状態になっ ている。 ●自転車、オートバイ、家電製品の不法投棄	●ごみは10時までには収集する。または夜間に収集す る。	にしもと 西本 まるとにあ マルドニア		
		●収集箱が無いため、歩行者用道路にゴミ袋を置いている が、一応ネットはかけても、カラスが生ゴミをあさって、袋を 引き出し、生ゴミが散乱しているのをよく見かける。 美化環境のためにも、また衛生上にも問題がある。	●堅固で大きな収集箱を設置してもらいたい。			
6	ごみ ゴミの捨て方・収集 方法の改善	●ごみ置き場のゴミが収集されず何時間も放置状態になっ ている。 ●自転車、オートバイ、家電製品の不法投棄	●ごみは10時までには収集する。または夜間に収集す る。	にしもと 西本 まるとにあ マルドニア		
		●収集箱が無いため、歩行者用道路にゴミ袋を置いている が、一応ネットはかけても、カラスが生ゴミをあさって、袋を 引き出し、生ゴミが散乱しているのをよく見かける。 美化環境のためにも、また衛生上にも問題がある。	●堅固で大きな収集箱を設置してもらいたい。			
7	ごみ ゴミの捨て方・収集 方法の改善	●ごみ置き場のゴミが収集されず何時間も放置状態になっ ている。 ●自転車、オートバイ、家電製品の不法投棄	●ごみは10時までには収集する。または夜間に収集す る。	にしもと 西本 まるとにあ マルドニア		
		●収集箱が無いため、歩行者用道路にゴミ袋を置いている が、一応ネットはかけても、カラスが生ゴミをあさって、袋を 引き出し、生ゴミが散乱しているのをよく見かける。 美化環境のためにも、また衛生上にも問題がある。	●堅固で大きな収集箱を設置してもらいたい。			
8	ごみ ゴミの捨て方・収集 方法の改善	●ごみ置き場のゴミが収集されず何時間も放置状態になっ ている。 ●自転車、オートバイ、家電製品の不法投棄	●ごみは10時までには収集する。または夜間に収集す る。	にしもと 西本 まるとにあ マルドニア		
		●収集箱が無いため、歩行者用道路にゴミ袋を置いている が、一応ネットはかけても、カラスが生ゴミをあさって、袋を 引き出し、生ゴミが散乱しているのをよく見かける。 美化環境のためにも、また衛生上にも問題がある。	●堅固で大きな収集箱を設置してもらいたい。			
9	ごみ ゴミの捨て方・収集 方法の改善	●ごみ置き場のゴミが収集されず何時間も放置状態になっ ている。 ●自転車、オートバイ、家電製品の不法投棄	●ごみは10時までには収集する。または夜間に収集す る。	にしもと 西本 まるとにあ マルドニア		
		●収集箱が無いため、歩行者用道路にゴミ袋を置いている が、一応ネットはかけても、カラスが生ゴミをあさって、袋を 引き出し、生ゴミが散乱しているのをよく見かける。 美化環境のためにも、また衛生上にも問題がある。	●堅固で大きな収集箱を設置してもらいたい。			
10	ごみ ゴミの捨て方・収集 方法の改善	●ごみ置き場のゴミが収集されず何時間も放置状態になっ ている。 ●自転車、オートバイ、家電製品の不法投棄	●ごみは10時までには収集する。または夜間に収集す る。	にしもと 西本 まるとにあ マルドニア		
		●収集箱が無いため、歩行者用道路にゴミ袋を置いている が、一応ネットはかけても、カラスが生ゴミをあさって、袋を 引き出し、生ゴミが散乱しているのをよく見かける。 美化環境のためにも、また衛生上にも問題がある。	●堅固で大きな収集箱を設置してもらいたい。			
11	ごみ ゴミの捨て方・収集 方法の改善	●ごみ置き場のゴミが収集されず何時間も放置状態になっ ている。 ●自転車、オートバイ、家電製品の不法投棄	●ごみは10時までには収集する。または夜間に収集す る。	にしもと 西本 まるとにあ マルドニア		
		●収集箱が無いため、歩行者用道路にゴミ袋を置いている が、一応ネットはかけても、カラスが生ゴミをあさって、袋を 引き出し、生ゴミが散乱しているのをよく見かける。 美化環境のためにも、また衛生上にも問題がある。	●堅固で大きな収集箱を設置してもらいたい。			
12	ごみ ゴミの捨て方・収集 方法の改善	●ごみ置き場のゴミが収集されず何時間も放置状態になっ ている。 ●自転車、オートバイ、家電製品の不法投棄	●ごみは10時までには収集する。または夜間に収集す る。	にしもと 西本 まるとにあ マルドニア		
		●収集箱が無いため、歩行者用道路にゴミ袋を置いている が、一応ネットはかけても、カラスが生ゴミをあさって、袋を 引き出し、生ゴミが散乱しているのをよく見かける。 美化環境のためにも、また衛生上にも問題がある。	●堅固で大きな収集箱を設置してもらいたい。			
13	ごみ ゴミの捨て方・収集 方法の改善	●ごみ置き場のゴミが収集されず何時間も放置状態になっ ている。 ●自転車、オートバイ、家電製品の不法投棄	●ごみは10時までには収集する。または夜間に収集す る。	にしもと 西本 まるとにあ マルドニア		
		●収集箱が無いため、歩行者用道路にゴミ袋を置いている が、一応ネットはかけても、カラスが生ゴミをあさって、袋を 引き出し、生ゴミが散乱しているのをよく見かける。 美化環境のためにも、また衛生上にも問題がある。	●堅固で大きな収集箱を設置してもらいたい。			
14	ごみ ゴミの捨て方・収集 方法の改善	●ごみ置き場のゴミが収集されず何時間も放置状態になっ ている。 ●自転車、オートバイ、家電製品の不法投棄	●ごみは10時までには収集する。または夜間に収集す る。	にしもと 西本 まるとにあ マルドニア		
		●収集箱が無いため、歩行者用道路にゴミ袋を置いている が、一応ネットはかけても、カラスが生ゴミをあさって、袋を 引き出し、生ゴミが散乱しているのをよく見かける。 美化環境のためにも、また衛生上にも問題がある。	●堅固で大きな収集箱を設置してもらいたい。			

分類	地域の課題として、解決に向けて協議したい事項		地域の課題を解決するためのアイデアや 他の地域で既に取り組んでいる事例	委員名
	項目	内容		
地域の 防犯力の 向上	15	●商店街などには防犯カメラがかなり設置されているが、住宅地にも設置することができないか。	●行政からの補助を強化する。	おおさわ よしかず 大澤 義和
	16	●市民生活の安全に役立つ防犯カメラについて、幸区内の状況はどの様になっているのか。増設はできるのか、提案したい。	●最近防犯カメラのシールが貼られているが、あまり周知されていない様なので、広報と増設についての検討をしていきたいと思う。	まつい せつこ 松井 節子
	17	●通学路整備による児童歩行上の安全性向上と犯罪の防止	●委員の実査および小学校教員、PTA、学童との意見交換による問題点の把握 ●外灯の整備、防犯カメラ・非常発信機の設置等 ●防犯上死角となる障害物、植栽の除去、その他	ささき しげる 佐々木 繁
	18	●歩道に設置された東京電力の配電盤など、至る所に落書きされている。	●落書き消しを地域の行事として定期的に行うことで「安心」「安全」なまちづくりに役立てる。 ●整理整頓、清掃するという行為は、防犯にもつながることから、落書き消しについて、警察署も積極的に協力してくれるとのこと。	おしやま かねつぐ 押山 兼二
地域防災活動の 推進	19	●自助に力を入れた防災対策	●広報誌で『防災に備えよう』コーナーを設け、役に立つ情報・豆知識などを実際の震災(災害)体験から、これは使えるという事を紹介する。	こんどう たえ 近藤 多恵
	20	●まず自分の身は、自分で守る。最低一週間位の水などの蓄えの推進。		にし の きょういち 西野 恭一
地域防災活動の 推進	21	●3.11の東日本大震災で、防災意識が高まっているのに、住民に地域避難所の運営等、内容や自主防災組織についての情報が周知されていない。	●自主防災組織の活動状況調査、育成 ●地域避難所の運営 ●防災器具や備蓄の状況調査 ●学校、生徒との連携 ●災害時、災害後の情報発信について	むらた せいこ 村田 清子
	22	●新築マンションは耐震性のあるものに。一般家屋の耐震性では倒壊の恐れあり。	●地震への対応を心がまえし、命を大事にする啓蒙 ●高層マンションの耐震性能の診断の促進	いじま ただお 飯島 忠男
	23	●比較的狭い道路においては災害時(特に大地震発生時)にブロック塀や自動販売機等の倒壊、自宅前の駐車車両の移動等により道路が閉鎖されて避難が困難になる恐れがある。	●狭隘な道路に面した駐車車両の移動防止(駐車時の車輪止め・チェーン等による移動防止) ●狭隘な道路に設置された自動販売機等の転倒措置の強化 ●道路上の電線路の強化(電空倒壊防止、電線の断線防止、変圧器・開閉機類の落下防止等) ●ブロック塀の倒壊防止措置(無鉄筋塀の撤去)	ささき しげる 佐々木 繁
高齢者・ 障害者の暮ら しやすい街の 実現	24	●「システムの構築」にとって、地域力の強化は不可欠であり、そのためには最前線の町内会・自治会の加入率の向上と人材の発掘・育成が肝要 ●一方で行政と地域の連携の核となる地域包括支援センターの存在感・スキルアップも重要な課題 ●双方の観点に立って、実践的なアプローチによる解決策立案のための突っ込んだ調査・分析の実施	① 関係組織へのアンケート・ヒアリングの実施 ●地域包括支援センターの職員の生の声、民生委員、町内会、老人クラブなども ●「個人情報保護法」の制約問題も・・・ ② 他地域も含め成功事例の収集とノウハウの習得 ●町内会・自治会の会員獲得と人材発掘・育成の具体的な成功事例の収集・分析 ●地域での協働による成功実践例も。 ③ モデル地区を設け、成功事例づくりにチャレンジ ●地域、行政、地域包括支援センターの3者協働で特定地域でのケアシステムのモデル策定と実践。	なりかわ しんいち 成川 慎一
	25	●老人、子どもを含め、地域で見守る体制の充実、年々変わる情勢に合わせて、考え方を考えていく必要性。		にし の きょういち 西野 恭一
	26	●風の強い日など、ビル風対応へのボランティア活動の推進	●行政、福祉関係への協力要請	さとう れいぞう 佐藤 例蔵

ちいき かだい かいけつ む きょうぎ じこう 地域の課題として、解決に向けて協議したい事項			ちいき かだい かいけつ あいであ 地域の課題を解決するためのアイデアや ほか ちいき すで と く 他の地域で既に取り組んでいる事例	いいんめい 委員名
ぶんるい 分類	こうもく 項目	ないよう 内容		
27	あんぜん あんしん さらに安全・安心なま ちをめぐり めざ	さぎ ひつたくり 空き巣・交通事故・震災・高齢者増・老々 介護・震災時避難等々、地域での心配事は尽きません。さ らなる防止策は不可欠と考えます。	じょうほうてい ため ちやうないかい じちかい かにゆうそくしん ●情報徹底の為に町内会・自治会への加入促進 こうれいしゃひとりぐ ちやうろくかいごしや まつぶ ●高齢者一人暮らし、老々介護者のマップづくり きんきゆうひなんじよ そうきゆう こうちく ●緊急避難所の早急な構築	おの すぐる 小野 偉
		かわさきし なか さいわいく こうれいか すず とく どつきよ ●川崎市の中でも幸区は、高齢化が進んでいる。特に独居 こうれいしゃ こうれいしゃふうふ せたい せいかつ ふくし いりよう かいご 高齢者や高齢者夫婦の世帯などの生活、福祉、医療、介護 など じゆうじつ しているのだろうか。あるいは、それらの情報が しゆうち 周知されているのだろうか。あるいは、十分に利用されてい るのだろうか。	くない せつび せいど そしき しら ●区内でどのような設備、制度、組織があるかを調べ、分 かりやすくまとめる。 こま まどぐち こうほう おこな ●困ったときの窓口はどこか、広報を行う。 かくだんたいかん れんけい と あ ●各団体間が、連携を取り合っているか、あるいは、どの ような取り組みをしているかを調べる。	あおき はるひこ 青木 晴彦
		せたいこうぞう へんか にんげんかんけい きほくか なか こうれいしゃ ●世帯構造の変化や人間関係の希薄化の中で、高齢者の こりつ こどくし しゃかいもんだい 孤立や孤独死が社会問題になっています。孤立死を防止す るには きんりんじゆうみん しゆうごじゆうたくかんりしや みんせいいいん じどう 近隣住民、集合住宅管理者、民生委員、児童 いん しゃかいふくしきょうぎ ちいきほうかつしえん せん た 一 委員、社会福祉協議会、地域包括支援センター、 らいふライン事業者等の関係団体の情報共有や こみゆにけーしょん きんみつか ひつよう コミュニケーションの緊密化が必要になるでしょう。	だい き みまも ていげん べーす ●第4期の「みんなで見守りたい」の提言をベースにした とり組み おこな 取組を行う。	ならばやし てるえ 榎林 照江
30	ちいきこみゆにてい 地域コミュニティの れんけいきょうか 連携強化	さいきんちくない だんたいなど さんか ひと げんしょう ●最近地区内の団体等の参加する人が減少している。特 やくいん て かくだんたい こうれいか しんてん そしきかつどう に役員のみならず各団体の高齢化が進展し、組織活動 かつりよく うしな の活力が失われてきている。	ちいき とのつながりを取り戻し、コミュニティの再生を目標 ●地域とのつながりを取り戻し、コミュニティの再生を目標 ちいき いべんと かつせいか そくしん し地域のイベントの活性化を促進するため、町内会、 じちかい びーていーえーなど だんたい きょうどう せだいかん こうりゆう すず 自治会、PTA等の団体と共同で世代間の交流を進め る。	かみや おさむ 神谷 修
		だい き みまも おも こうれいしゃ たいしやう ●第4期の「みんなで見守りたい」は、主に高齢者を対象とし とく つぎ ちいきじゆうみんぜんたい みまも かんけい た取り組みなので、次に地域住民全体で見守りあえる関係 かんが を考えた。	じんざいいくせい とく だんかい せだい ちいき かつどう しく ●人材育成。特に団塊の世代が地域で活動できる仕組み はばひろ せだい あつ いばしよ ちやうないかい ●幅広い世代が集まれる居場所(いこいの家、子ども文化 せんたーなど りようほうほう センター等の利用方法)	むらた せいこ 村田 清子
		きやうどうじゆうたく あさゆうつうろく あ あいさつ ひと ●共同住宅において、朝夕通路で会っても挨拶しない人が おおぜい 大勢いる。	ちやうないかい じちかい ●町内会、自治会などで、おしゃべり会を月一回設ける	さとう れいぞう 佐藤 例蔵
33	ちいきかつどう せだいかん 地域活動での世代間 かくさ かいしやう 格差の解消	ちいきかつどうなど せだいかんかくさ かん なにごと じゆうぜんとお おこな ●地域活動等での世代間格差を感じる。何事も従前通り行 ねんばい かつ じだい へんか おな こと じゆうぜんとお おこな いたい年齢の方、時代が変化し同じ事を従前通り行ってい たのではと考える世代とのギャップを感じる。町内会等の やくいん たいへんこうれい だいいせんばい げんざい おや も かんかく 役員は大変高齢で大先輩であるが、現在の親が持つ感覚 りかい なにごと じゆうぜんとお めだ が理解できないのか、何事も従前通りが目立つ。	ちやくせつ い けんか い か じだい ●直接これと言ってしまうと喧嘩になるので、如何に時代 が変化して、激変消滅と言うような時代の中で生活し、 こ おや ごらく たの たしゆたよう ちやうないかい 子どもたちも、親も娯楽や楽しみが多様な価値観の なか はくく もの な じだい たの たの 中で生まれ、物の無い時代には楽しかったことが楽しく ないと感じる。それぞれの地域で話し合える機会やきつ かけを作る場の提供。	あべ のりひろ 阿部 法弘
		りたいた あ じき ちいき きぞくいしき も いただ ●リタイアをする時期に、地域への帰属意識を持って頂けた ら活性化につながるのでは…と。 ふくし かん こんご ちいきほうかけ あ む ●福祉に関しても今後、地域包括ケアに向かっています。 あいであ あたら かつどう ていあん アイデアや新しい活動の提案をしていかなければなりません いまま けいざいしやかい み お かつがた けいけん ひつよう ので、今まで経済社会に身を置いていた方々の経験も必要 かんが と考えています。		はら きよこ 原 紀代子
		ちやうないかい じちかいなど しげんかじゆう いうちか ほうこく ●町内会・自治会等の資源回収は、数値化して報告されてい るが、家庭ゴミはその仕組みが無い。ゴミの排出量を見え る化(数値化)すれば、各家庭でも目標を持って減量・ りさいくくるか すすむ かんが リサイクル化が進むと考えられる。	かていごみ しゆるい いうりやう もと いうちか でき しく ●家庭ゴミの種類や容量を元に数値化出来る仕組みを ちやうさけんきゆう 調査研究する。	いとう よしみち 伊藤 善通
36	ごみ ぶんべつ げんりやう ゴミの分別・減量・ りさいくくる リサイクル	わんらんく しげんごみ だ かつ ちやうろく げんりやう ●ワンランクUPの資源ゴミの出し方でゴミの減量につなげる。	ぶんべつ ていやく おも つぎ げんりやう ●分別は定着してきていると思うので、次は減量につな がるアイデアを考えていきたい。 こんかいいいん なか かつ ●今回委員さんの中に CC さいわいの方がいらっしやるの で何か参考になることが聞けるのではないのでしょうか…。	こんどう たえ 近藤 多恵
		だい き かだい あ しんとう おも いま ●第3期で課題として挙げて、かなり浸透していると思うが、今 すこ おすす ないよう 少し、押し進める内容がある。 こじんたく ぶんべつ すず あばーと しょうせたい ●個人宅では、分別も進んでいるが、アパート、小世帯 まんしょん たんしんしや かんが すこ ちが おも マンション、単身者では、考えが少し違うと思う。 ぶらすちつく しゆうしゆう りさいくくる まーく な あつ プラスチックの収集をリサイクルマークの無いものでも集め ほうそうようき たしやうよご あつ きやうせい ばたら る、包装容器も多少汚れていても集めるなど、行政に働き かける。	にし の きやういち 西野 恭一	

分類	地域の課題として、解決に向けて協議したい事項		地域の課題を解決するためのアイデアや 他の地域で既に取り組んでいる事例	委員名
	項目	内容		
38	地域における エコ活動の 推進	● 温暖化防止等地球環境保全が問題視されています。 省エネ、資源活用、緑化促進は重要。また、たばこポイ捨て、粗大ごみ放置等身近な環境改善も大事な課題と考えます。	● エコライフ／環境家計簿の奨励 ● 空き公地を活用した植樹緑化／喫煙エリアの設置 ● 余った物の有効活用(リユースシステム／マーケット) ● 加瀬山／緑道の保全	おの すぐる 小野 偉
39	青少年の 健全育成等	● 最近の子ども達は自己中心的であったり、自分の気持ちを発見できないように思います。思いやり、優しさ、協調性、自立性が無い為に、いじめや暴力などが多発しています。	● 幸区の子ども会は色々な体験(生活、社会、自然)などを通して、仲間関係や人と人との繋がりの中で、豊かな心が育まれていくように活動しています。 ● 川崎市の子ども会では、育成者の方々に、子ども達がいじめや暴力を防ぐことができるよう、基本的な人権「安心」「自信」「自由」を守り、支援する為の研修会を行いました。 ● 子ども達が安心して、自由に発言出来る場、環境づくりとして、地域でも子ども達と楽しく接する機会を沢山もち、親睦を深める事も、純粋な子ども達の気持ちを再発見する事ができ、今後、子ども達が安心して気軽に私たち(大人)に相談できるのではないのでしょうか。	ふじい てるみ 藤井 照美
40	思いやりのある心豊かな人づくり、まちづくり	● いじめ、批判、虚偽、隠ぺいなど、道に外れた行為が多く感じます。弱者をいたわる心、素直に感謝する心を持ちたい。永遠のテーマ。まず一歩から。	● 地域のゴミ拾いボランティア活動の定期化 ● 介護施設等への見学・慰問・体験実習 ● 専門講師による講演(学校／町内会／自治会／区民集客)	おの すぐる 小野 偉
41	地域の魅力発信	● 幸区には、「夢見ヶ崎動物公園」「多摩川・矢上川」「東芝科学館」「ラゾーナ川崎プラザ」「ミューザ川崎シンフォニーホール」などの魅力スポットがある。情報発信をきめ細かく提供するとともに、回遊ルートを整備するなど、来街者を増やす努力を進める。	● 施設の整備、回遊ルートの安全安心性の確保、ルート上の休憩スペース、おしゃれなカフェ・レストランの誘致などを積極的に実施して、来街者を誘致するために、観光協会・商店街など関係機関と連携する。	かみや おさむ 神谷 修
42	地域の魅力発信	● 幸区の資源として、多摩川の堤防グラウンド、比較的大きな地区公園、科学技術の商業施設、地域の特色を生かした商店街や町内会の各種行事等がある。それらを活用して人集めの企画を発信する事により、まちの活性化に繋げる	● 幸区の特徴を生かした各種資源を発掘し、それらを生かせられないか調査研究し、利用しやすい状況で発信する。 ● 幸区内で利用できる共通商品券を発行し、割引価格で販売したり、各種行事の景品に使用したりして、商店街の活性化に繋げる。	いとう よしみち 伊藤 善通
43	交通アクセスの向上	● 川崎駅に行くバスは多数あるが、区の中を移動する場合には利用しづらい。	● 市バスを増やしてくれれば…。	たかはし のぞみ 高橋 希